

大きく変わる
のはココ!

新しいしくみ

年に何回かの「達成度テスト」で評価

試験の点数に、面接やボランティア活動などによる人物評価や、論文などの成績を加える

今のしくみ

年に1回のセンター試験の点数で評価

試験の点数で評価

受験生の力を学力だけでなくいろいろな側面からみるために、受験のしくみを変えることが話し合われているよ。今のしくみでは、年1回、全国同時に行われるセンター試験と、大学ごとの2次試験の点数で合格・不合格が決まるんだ。新しいしくみでは、年に何回か「達成度テスト」を行い、大学ごとの2次試験は、試験の点数に面接などの人物評価を加えて合格を決めることを検討しているよ。

きみは、大学受験は新しいしくみがいい？ それとも今のしくみがいい？

※新しいしくみは2014年9月現在のニュースをもとにしています。
写真：Natsuki Sakai / アフロ

※今のしくみでも、推薦入試やAO入試など、試験の点数だけではないしくみもあります。

きみは、大学受験は新しいしくみ、今のしくみがいい？

新しいしくみがいい!

今のしくみがいい!



人物評価が入ることで、勉強以外のことをがんばる人の努力もみとめられると考えたんだね。

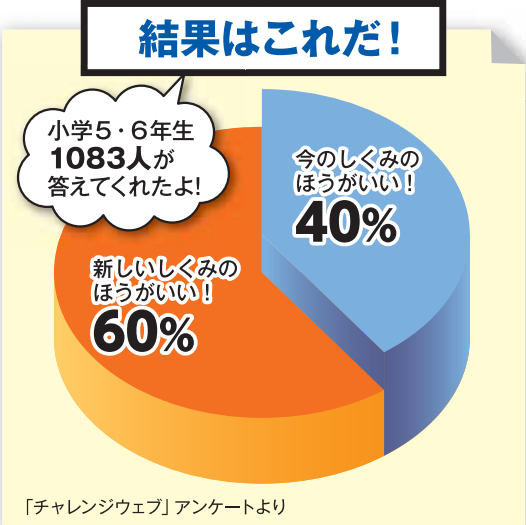
今のしくみだったら、ずっと勉強ばかりで、大人になつたときに社会の役に立ってないかもしれないから。

長崎県 ひなつび

何度も挑戦できることで、自分の力を出しきれると考えたんだね。

新しいしくみだと、試験のときにアクシデントがあったとしても、高校在学中に何回か試験に取り組めるのでいいと思う。

群馬県 ちよちよね



1年に何回も試験があると、部活動に集中できなかったり、試験の運営も大変になったりすると考えたんだね。

岐阜県 マシユマロ

試験が何回もあつたら、そのたびに部活を休んで勉強する必要があり、1年中受験シーズンになってしまうから。

京都府 みるく

新しいしくみに人物評価をどれだけ加えるかは、現在話し合われているよ。

神奈川県 MANAKA

人物評価があると、やる気がなくても評価を上げるためだけに、生徒会やボランティアなどに参加する人が出てくると思う。

埼玉県 つばきひめ(エネ)

今のしくみがいいと答えた人は、「新しいしくみでは、面接が苦手な人に不利」「何回もテストを受けるのは大変」という意見が目立ったよ。一方、新しいしくみについては「勉強以外の努力も評価してくれる」「チャンスが広がる」といった意見が多かったよ。

大学受験のしくみを考えることが、社会に出るときに何が役立つかを考えるきっかけになればいいね。

1回しか試験がなかったら、とても緊張して問題が思うように解けないこともあると思う。でも、何回も試験を受けられれば、緊張が少しはほぐれると思うから。

長崎県 ひよ

※意見は、編集の都合上、一部表現を編集しているものがあります。